

【未文】

⑬まずは○○○○○○○○○○。

⑭敬 具

⑬本文の用件が非常に簡単な場合など、未文を省略して「敬具」などの結語で結ぶ場合もありますが、「まずは○○○。」と、文の主旨を記して先方への念押しをしておくことよりわかりやすくなります。

通知	まずはご通知申し上げます。
案内	まずはご案内申し上げます。
注文	まずはご注文まで。
照会	まずはご照会申し上げます。
依頼	ご挨拶かたがたご依頼申し上げます。
回答	取り急ぎご回答申し上げます。
配慮	今後ともよろしくお引き立てをお願い申し上げます。
督促	重ねてお願い申し上げますとともに、なにぶんのご来示をお待ちいたしております。
確認	まずは念のためお確かめ申し上げます。
返事	貴意お伺い申し上げます。
拒絶	残念ながら貴意にそいかねますので、悪しからずご了承くださいますようお願い申し上げます。

⑭頭語が「こんにちは」にあたるのであれば、結語は「さようなら」にあたります。

「拝啓」を書いて「敬具」がないのは「さようなら」を言わずに帰ってしまうようなものです。結語は頭語とペアで使われます。

頭語	結語	使用状況
拝啓または拝復	敬具	ごく一般的なとき
謹啓	敬白	ていねいなとき
前略	草々	前文を省略したとき
やわらかい表現	さようなら	やわらかくいう時